



令和6年10月22日  
報道提供資料

## 都心で働く女性向けフリーペーパー「シティリビング東京」に広告を掲載 市への移住をPR

8年連続で転入者数が転出者数を上回る社会増が続く中、さらなる転入者の獲得に向けて、都心の企業で働く女性向けのフリーペーパー「シティリビング東京」に移住PR広告を掲載します。

広告紙面は、若い子育て世帯に向けて、コストパフォーマンスの良い移住先としての優位性を3つのポイントにまとめました。都内からの住み替えで暮らしにゆとりが生まれた移住者のインタビューや写真、都心へのアクセスと地価の比較表と併せて、都心から一番近い天然湖沼「手賀沼」の畔で、ゆったり暮らせる本市の魅力を子育て世帯にアピールしています。



フリーペーパー「シティリビング東京」 10月25日号

発行数：約12万部

配布場所：千代田・中央・港区などを中心とした東京23区の約5,200オフィス

サイズ：タブロイド判16ページ（市の広告は見開きカラー2ページ）

▼シティリビング東京WEB（10月25日（金）から電子ブックでご覧いただけます）

<https://city.living.jp/r-tokyo/>

### 【問い合わせ】

我孫子市企画総務部秘書広報課

あびこの魅力発信室

担当：深田、奈良



04-7185-2493（直通）

## ◎3つのアピールポイント

### 1. 手賀沼リゾートで家族との時間が豊かに

手賀沼が身近な存在の我孫子は、カヌーやヨットなどの水のアクティビティをはじめ、キャンプ・バーベキュー場も豊富です。リゾートライフを楽しめます。

### 2. 座って通勤、都内への利便性が高い

上野東京ラインを利用すると、東京駅まで乗り換えなしで、約40分で到着します。東京メトロ千代田線の始発駅でもあるため、座って通勤できることも魅力です。

### 3. ゆったりとした間取りの一戸建て

東京駅まで1時間圏内の主要9駅の平均土地価格を比較すると、我孫子市の地価は2～7割程度と低く、コストパフォーマンスが良い価格帯でマイホームを実現できます。

## ◎都内から移住の家族インタビュー

### 1. 寺崎さんファミリー（2022年に足立区から移住）

都内の喧騒から、静かな環境を求めている寺崎さん。実際に手賀沼公園を見て、気に入り、住み替えを決断しました。今では家族のお気に入りの憩いの場所となっています。



### 2. 杉山さんファミリー（2021年に港区から移住）

「自然を感じられる街で子育てしたい」と、都心のマンションから転居した杉山さん。住み替えで住居の広さは2倍、家賃は3分の1と、家計にも大きなゆとりが生まれています。

